

個人投資家向けIR説明会

エクシオグループ株式会社 証券コード：1951

2023.12.22



1. 会社紹介

(1) 会社概要 (2023.3.31時点)

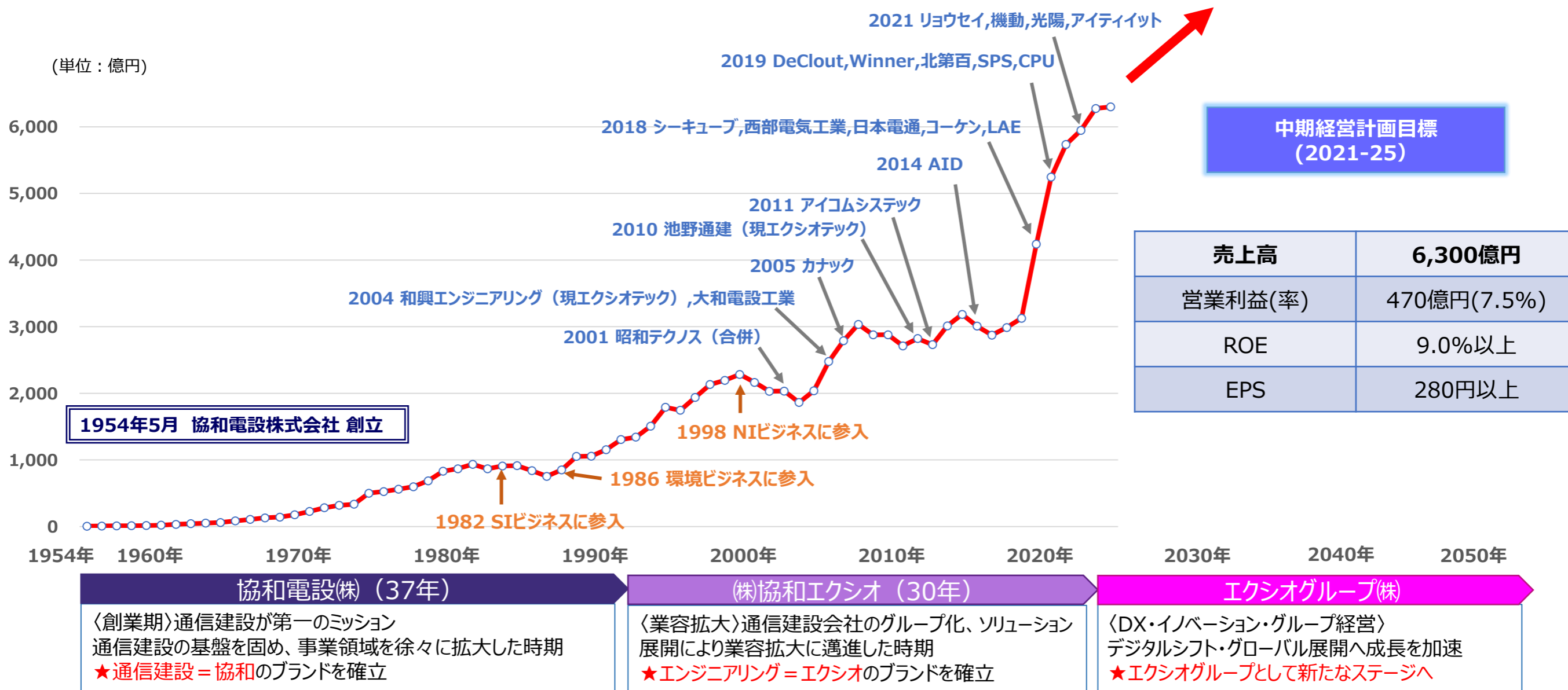
創 立	1954年（昭和29年）5月17日
代 表 者	代表取締役社長 船橋 哲也
資 本 金	68億88百万円
上場取引所	東証プライム上場（コード 1951） 売買単位 100株
株 式	発行済株式の総数 109,812,419株 株主数 35,114名
連結売上高	6,276億円（2023年3月期）
格 付	株式会社日本格付研究所（JCR） A+（安定的）
連結従業員数	16,772名
本 社	東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号
事業所	支店 12 営業所 23
連結子会社	135社
決算日	3月31日

1. 会社紹介

(2) 沿革

■ 連結売上高の推移

注) 1991年度以前は単独売上高



1. 会社紹介

(3) ビジョンとパーパス

2030ビジョン

Engineering for Fusion
～社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ～

グループパーパス

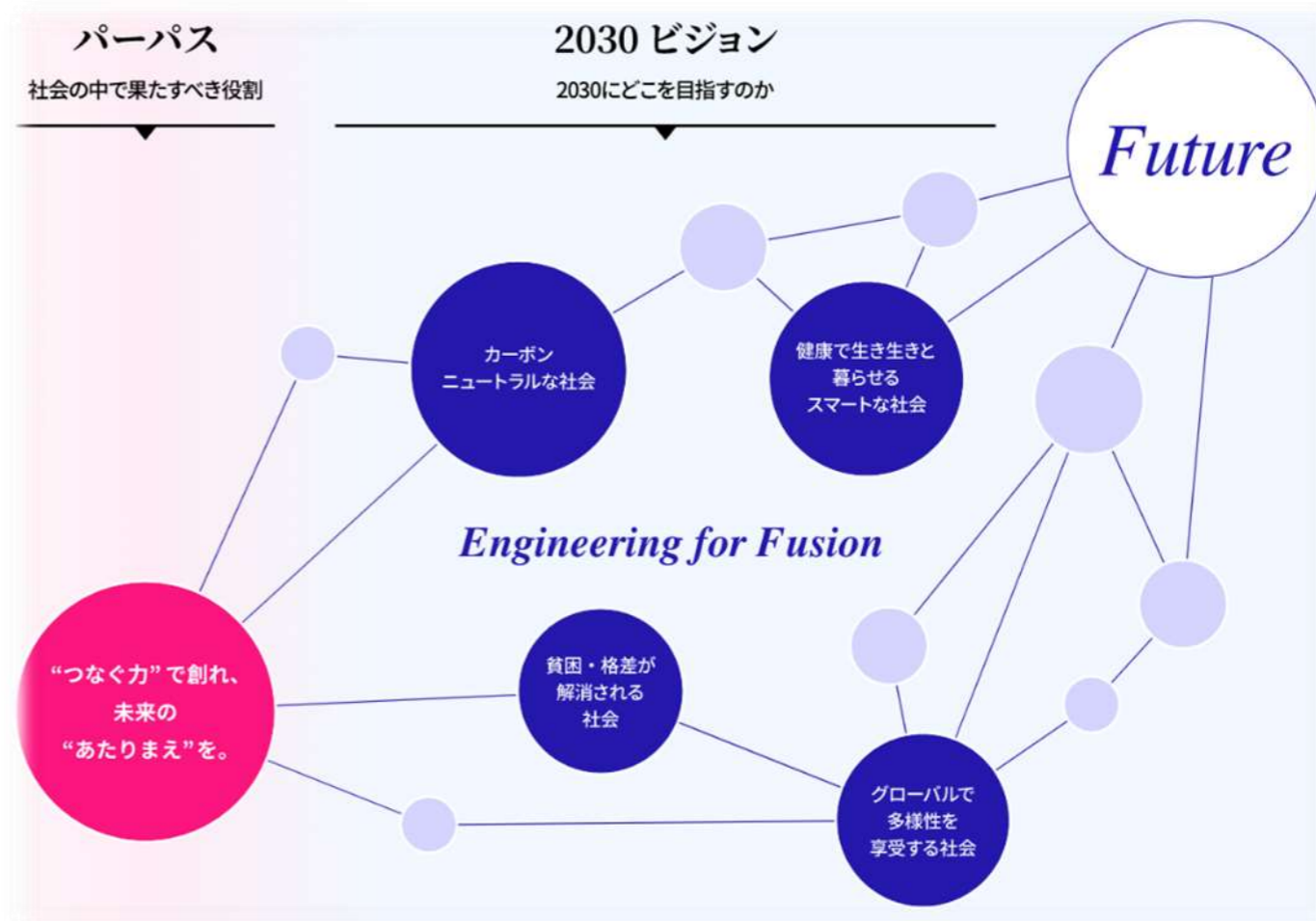
“つなぐ力”で創れ、未来の“あたりまえ”を。

生活を支えるインフラを、地域や世代を超えた全ての人々が当たり前に使えて、
自由に幸せを追求する事が出来る。

それこそが、エクシオグループがめざす豊かな世界です。

技術の研鑽と、ハードからデジタルに至る知見をつないで、
目まぐるしく変化する社会に、

パートナーの皆様と、新しい“あたりまえ”を創り続けていきます。

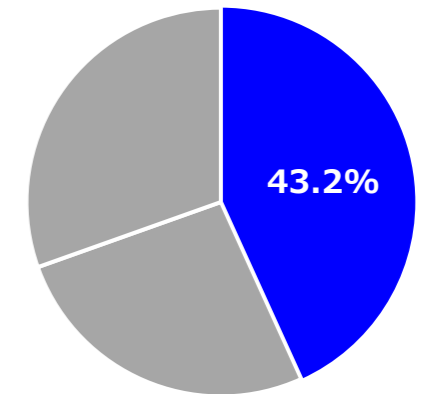
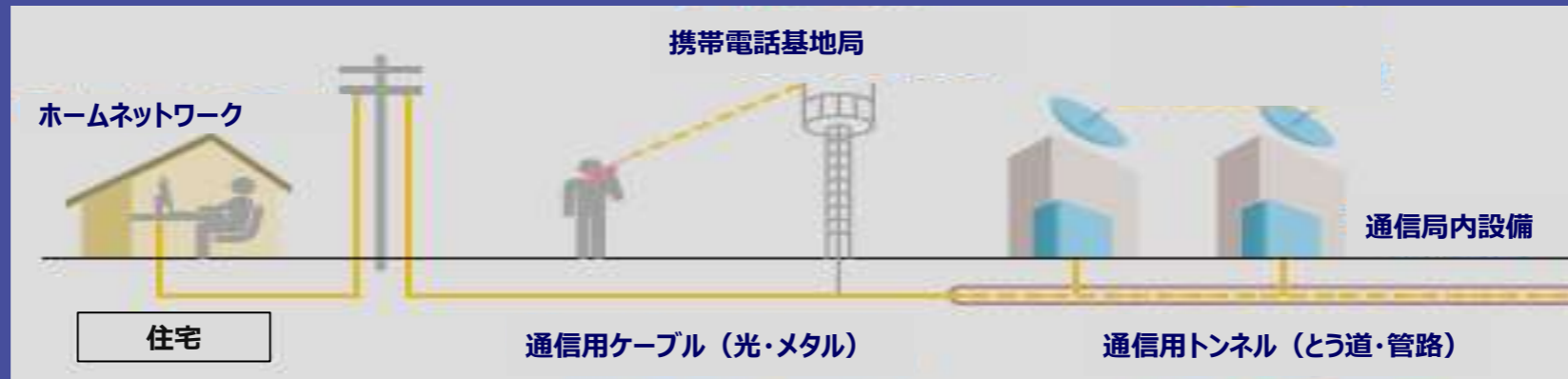


1. 会社紹介

(4) 事業概要 – 通信キャリア

◆ 創立以来、半世紀以上にわたって培ってきた当社のコア事業

- ・NTTグループ各社、KDDI、ソフトバンク、楽天向けの各種通信インフラ設備の構築・保守

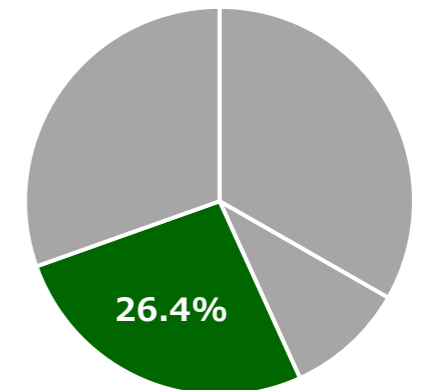


1. 会社紹介

(4) 事業概要 – 都市インフラ

◆ 通信キャリアで培った通信・電気・土木技術を活かし、暮らしやすい社会の実現に貢献

- ・無電柱化や非開削トンネル工事を行う都市土木工事
- ・自治体、官公庁、CATV会社、鉄道会社、民間企業向けの各種通信インフラ設備の構築・保守
- ・オフィスビル、データセンター、マンション等の電気・空調工事
- ・太陽光発電、バイオマスボイラ等の再生可能エネルギー関連工事
- ・廃棄物処理プラント等の建設工事・運転維持管理

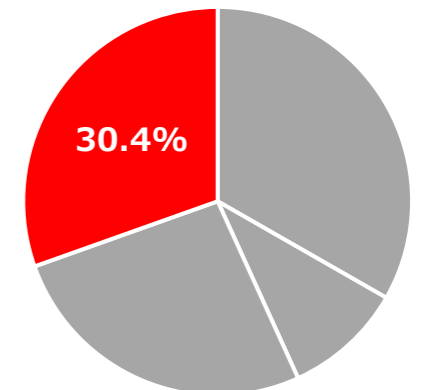


1. 会社紹介

(4) 事業概要 – システムソリューション

◆ SI、NI分野でICTを活用したトータルソリューションを提供


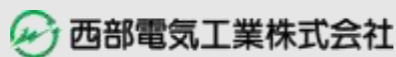



- ・システムインテグレーション（SI） … 公共、通信、製造、金融分野の大規模受託開発の提供
ビジネスプロセス変革や業務支援ソリューションの提供
- ・ネットワークインテグレーション（NI） … サーバ、無線LAN、セキュリティ、クラウド、G空間、EMS、
センシング等のネットワークソリューション・サービスの提供
- ・グローバル … 海外の各種通信インフラ設備の構築・保守、ネットワーク
ソリューションサービスの提供



1. 会社紹介

(5) グループ体制と拠点

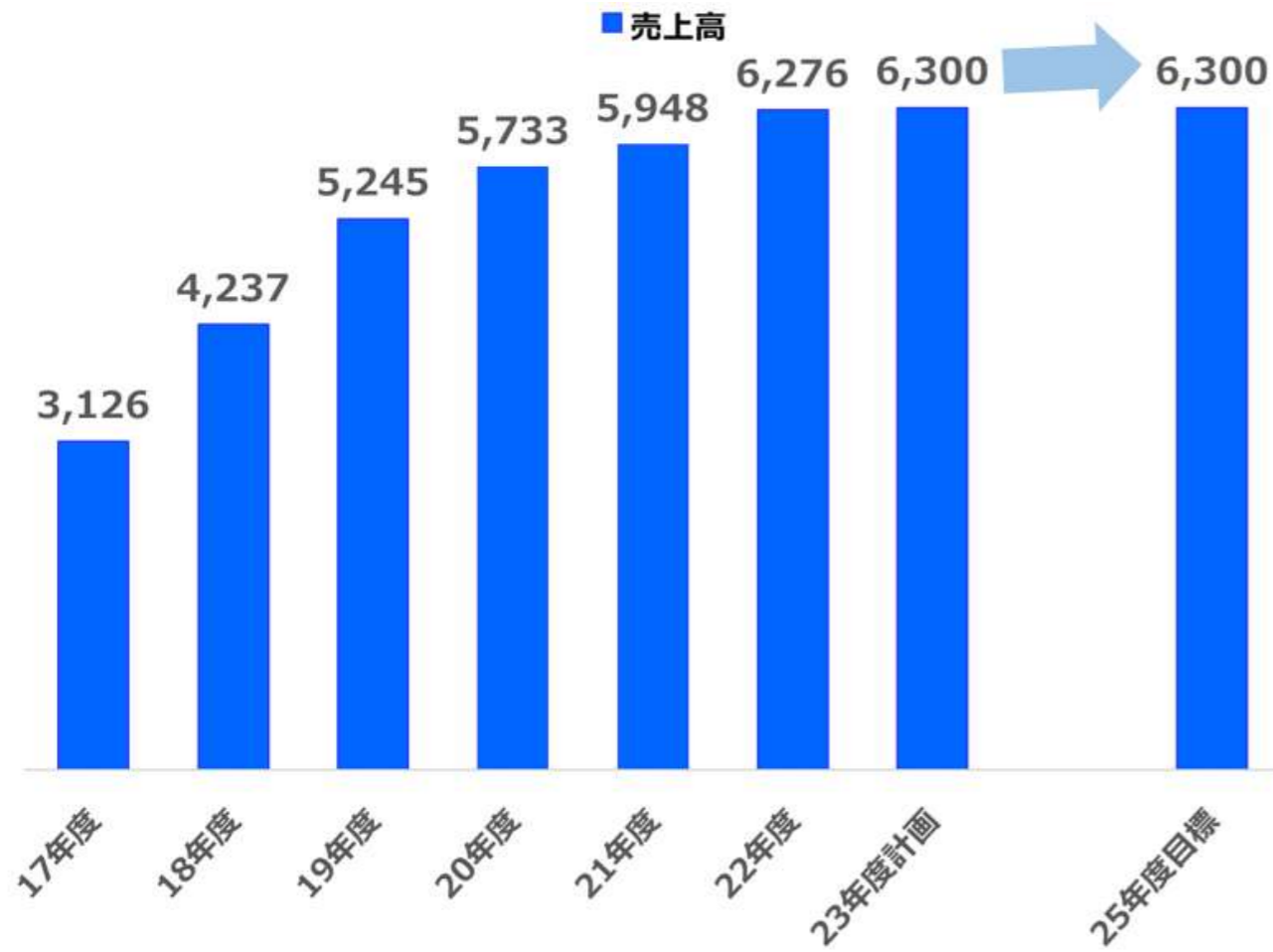
■ グループ体制（2023.3.31現在）

主要子会社（5社）				
シーキューブ 	西部電気工業 	日本電通 	大和電設工業 	エクシオテック 
その他の連結子会社（130社） 以下は主な会社				
通信 キャリア系	エクシオ・エンジニアリング北海道、エクシオ・エンジニアリング東北、エクシオ・エンジニアリング西日本、新栄通信、サンクレックスカナック、光プログレス、ケイ・テクノス、エクシオモバイル、電盛社、北第百通信電気			
都市 インフラ系	エクシオインフラ、コーケン、リョウセイ、機動建設工業、光陽エンジニアリング、サンエツイセキ開発工機、大国屋電機工業、永和ビルテック			
システム ソリューション系	EDS、ESM、AID、WHERE、エクシオ・コアイノベーション、サン・プランニング・システムズ、シーピーユー			
グローバル	EXEO GLOBAL、DeClout、Leng Aik Engineering、Winner Engineering (Singapore) MG EXEO NETWORK (Philippines) Proccri (Singapore, United States of America, England)			

1. 会社紹介

(6) 近年の業績推移

(単位：億円)



(単位：億円)



1. 会社紹介

(7) 株主還元

23年度より配当方針をDOE4.0%基準に変更、**12期連続増配予定**（中間60円・年間120円）
自己株式取得も継続的・機動的に実施。併せて、11月末に自己株式300万株を消却
24年4月に1：2での株式分割予定

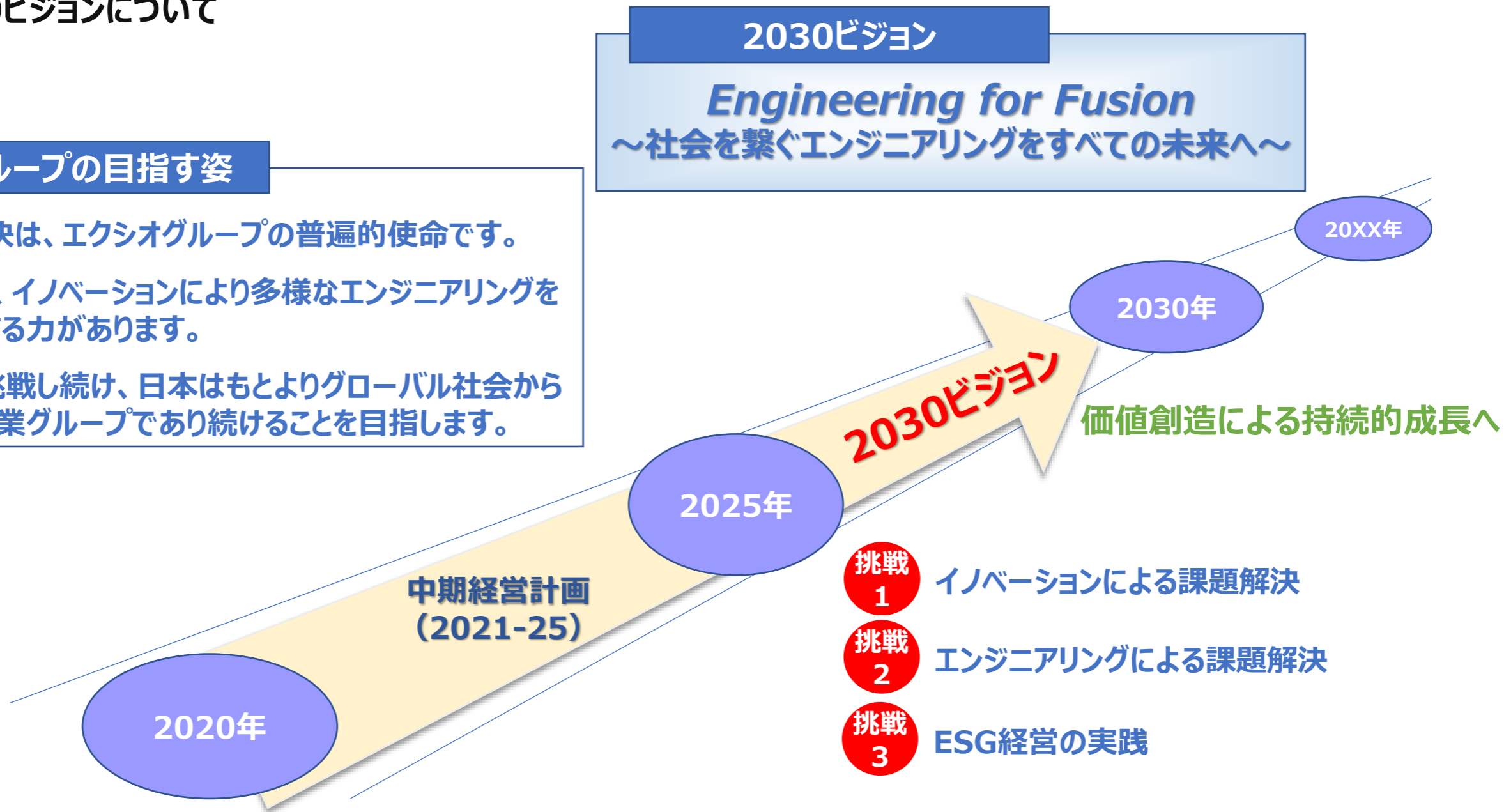


2. 2030ビジョンと中期経営計画

(1) 2030ビジョンについて

エクシオグループの目指す姿

- ・社会課題の解決は、エクシオグループの普遍的使命です。
- ・当グループには、イノベーションにより多様なエンジニアリングをつないで融合する力があります。
- ・わたしたちは、挑戦し続け、日本はもとよりグローバル社会から必要とされる企業グループであり続けることを目指します。



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(2) 2030年に向けたエクシオグループの果たす役割・貢献領域

2030年に目指す社会

カーボンニュートラルな社会

- 資源・エネルギー循環の高度化
- 再生可能エネルギープラントの充実と排気ガスゼロ化

健康で生き生き暮らせるスマート社会

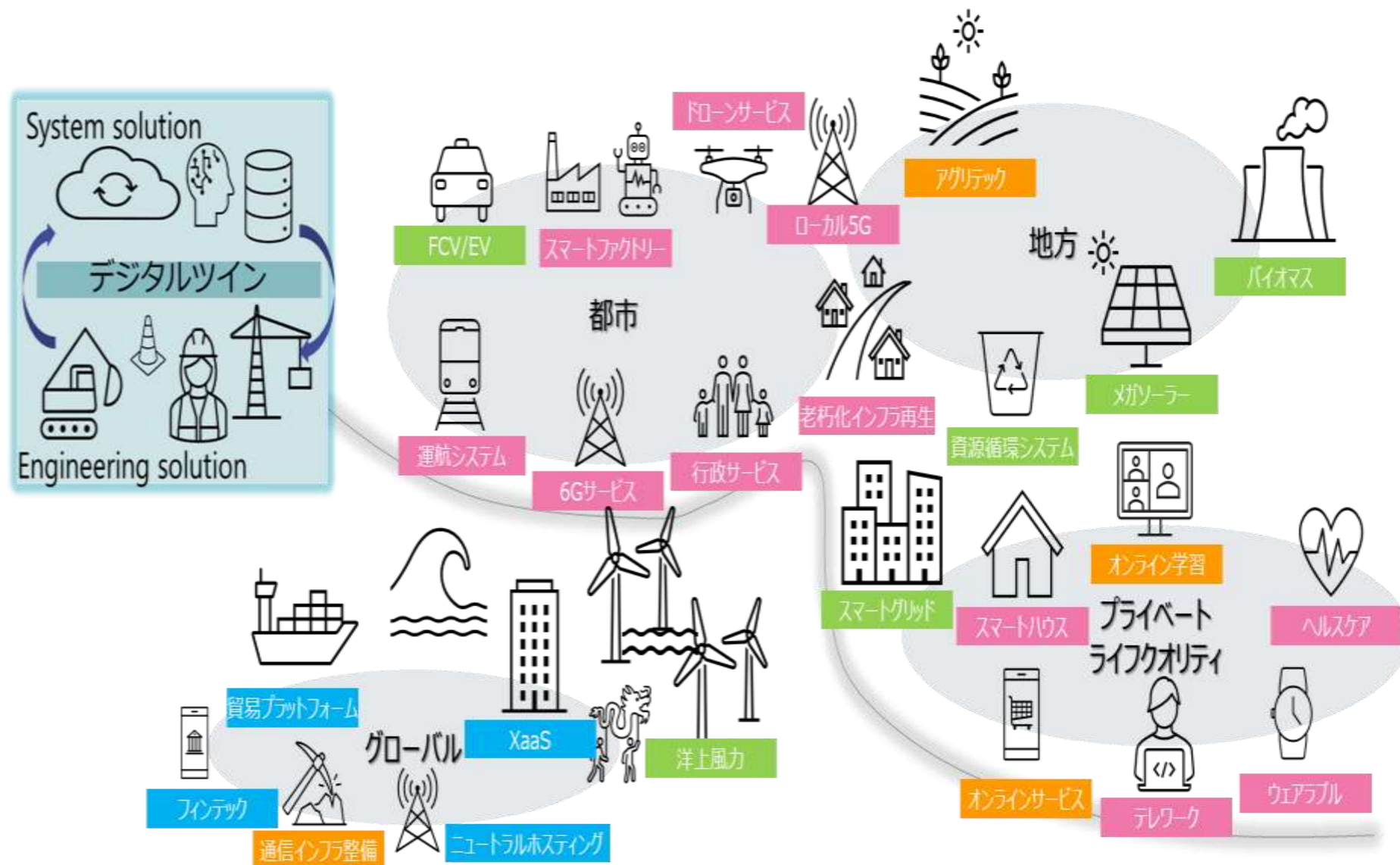
- 高度な通信による都市やビル、家庭のスマート化
- 高齢化社会に寄り添った医療・行政・社会システム

グローバルで多様性を享受する社会

- グローバル化と多様性を意識した働き方改革
- APACでの通信インフラ/ソリューションの整備

貧困・格差が解消される社会

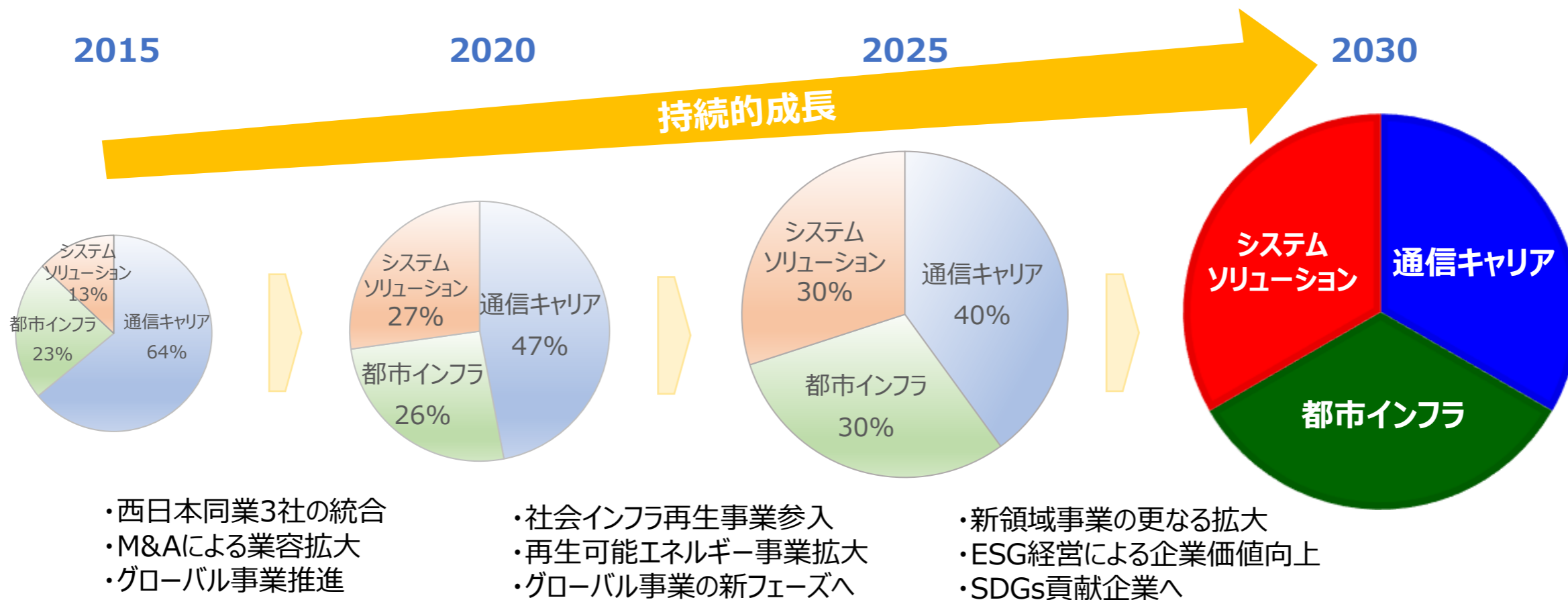
- 教育を機会均等に受けられる文教ソリューション
- 産業格差解消に向けた産業のデジタル化



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(3) 2030年に目指すポートフォリオ

景気や社会情勢に左右されない強固な経営基盤を構築するため、都市インフラおよびシステムソリューション事業を更に拡大し、2030年度の各セグメントの売上高を同等程度にまで成長させる。



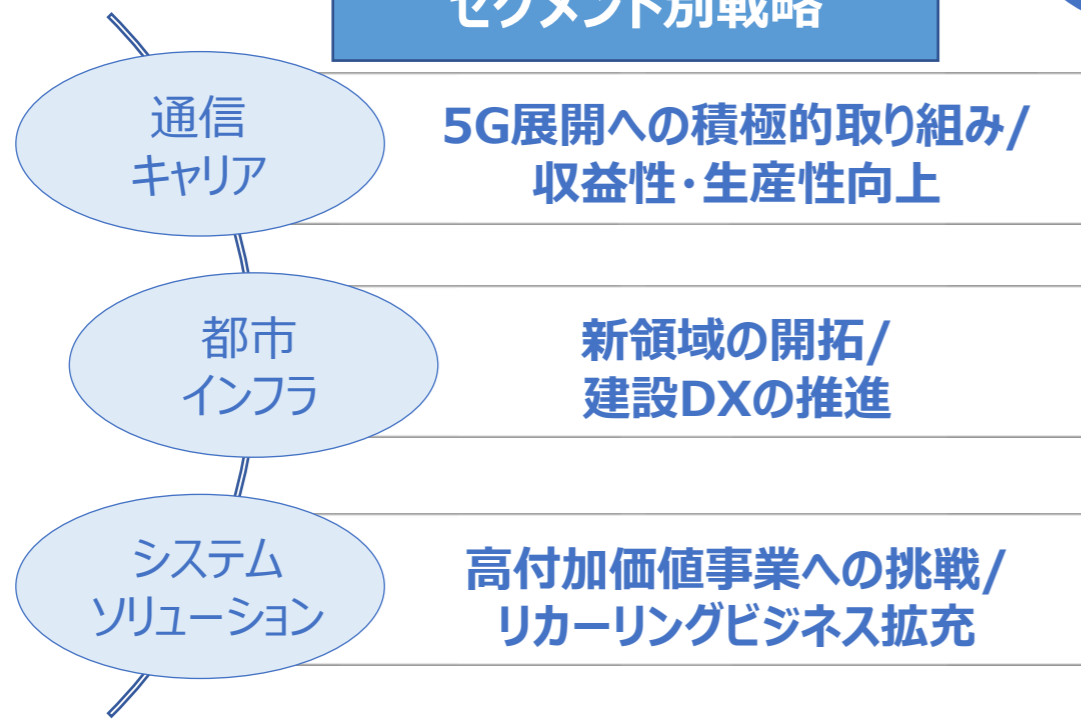
2. 2030ビジョンと中期経営計画

(4) 中期経営計画の目標

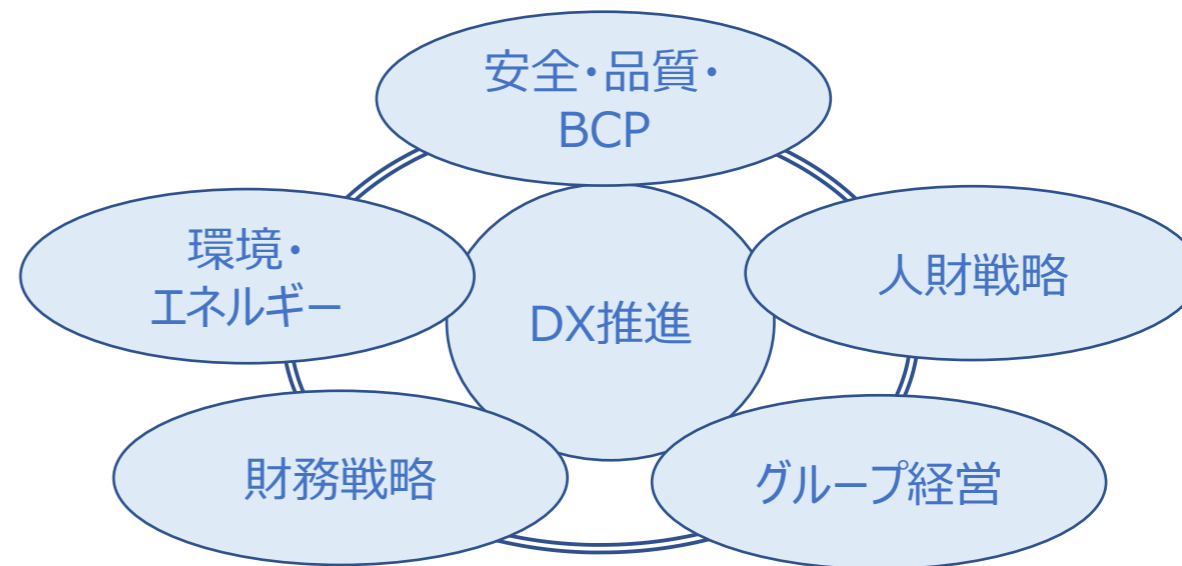
2025年度
業績目標

- ・ 売上高 6,300億円
- ・ ROE 9.0%以上
- ・ 営業利益 470億円 (7.5%)
- ・ EPS 280円以上

セグメント別戦略

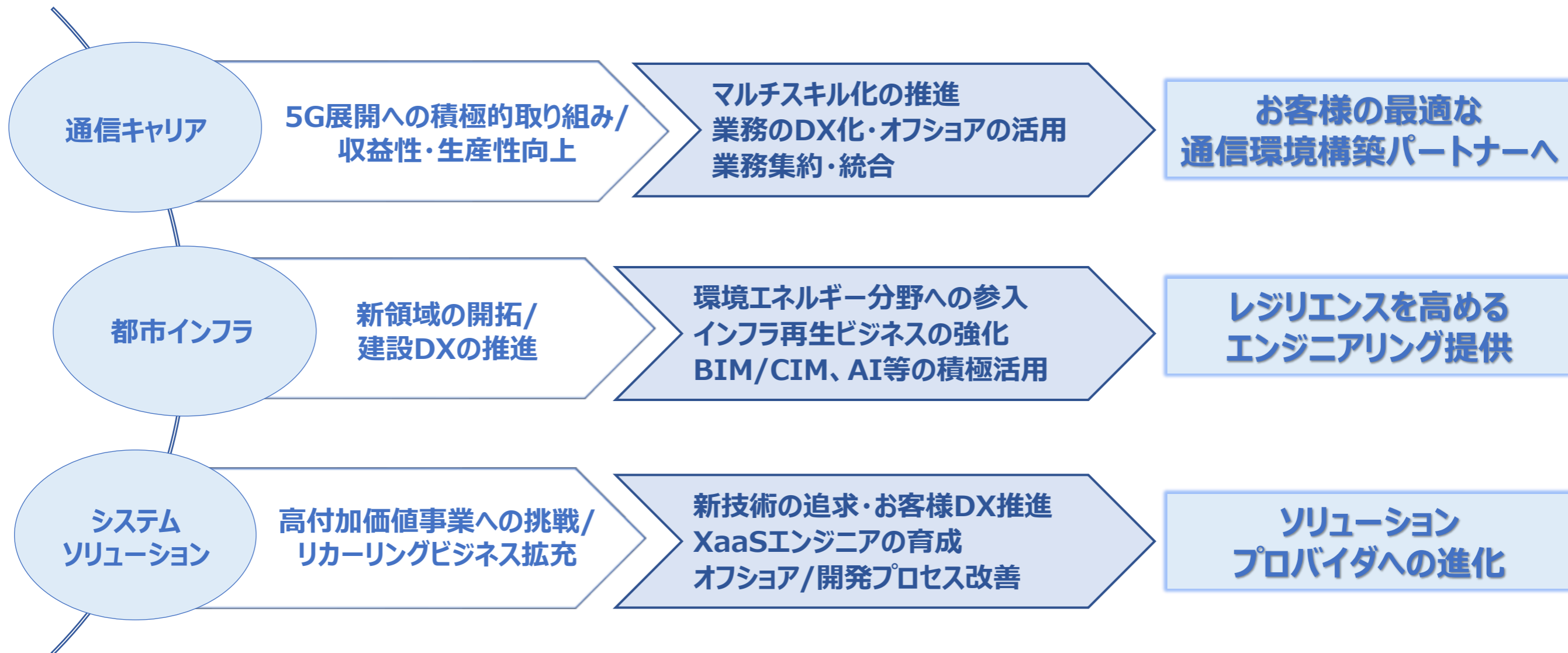


経営基盤



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(5) セグメント別戦略

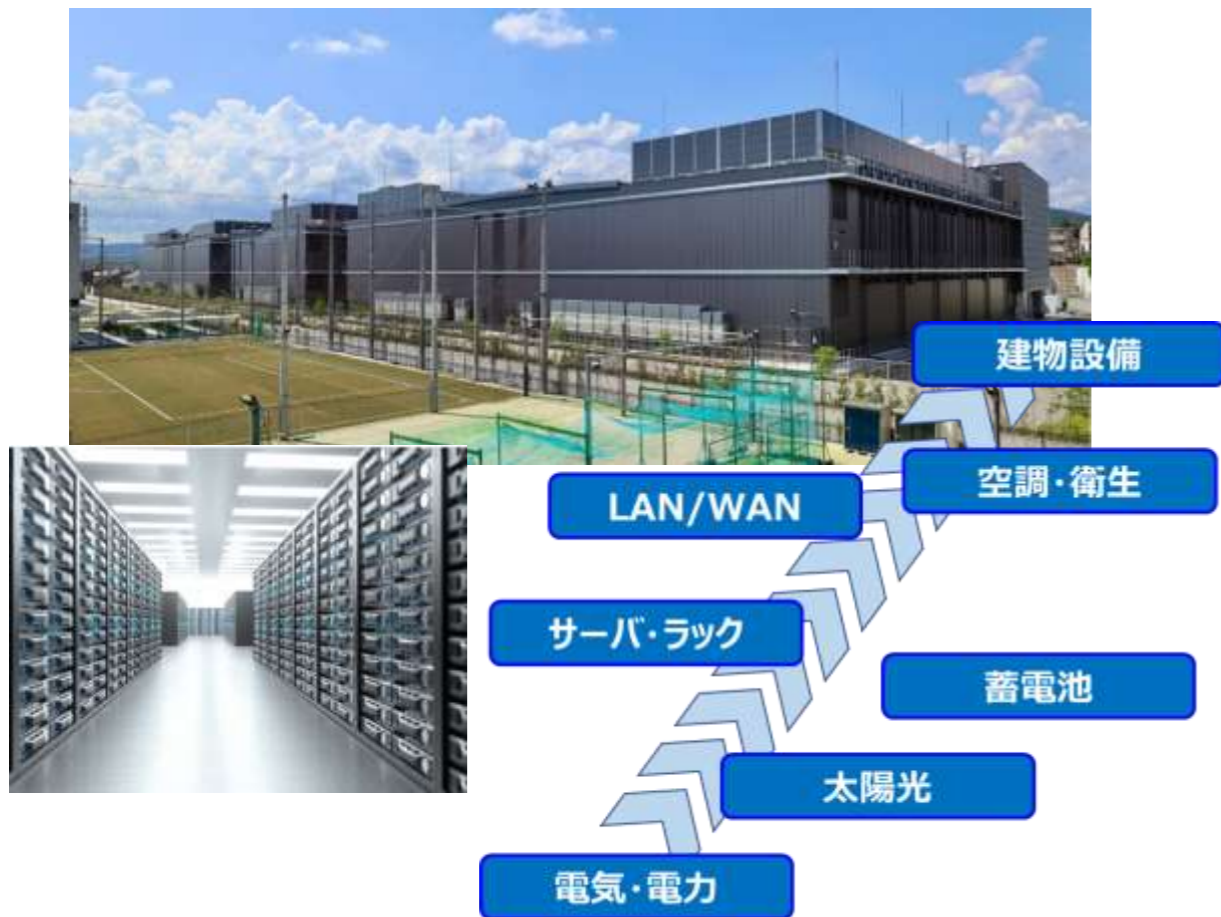


2. 2030ビジョンと中期経営計画

(6) 取組み状況（都市インフラ：エネルギー）

データセンターを中心に周辺領域への幅出しを狙いつつ、社会的意義の高まる新たなエネルギー事業（再生可能エネルギー・スマートエネルギー）の更なる拡大を目指す（太陽光・洋上風力・バイオマスガス化発電など）

■ データセンターと周辺領域の取組み



■ 木質バイオマス発電所を建設

自社売電事業開始に向け、木質バイオマス発電所2カ所（古殿町、足利市）を建設中。地元自治体とも連携し、2024年以降に本格稼働の予定



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(6) 取組み状況（システムソリューション：グローバル）

新たなグローバル本社“The Pulse”がシンガポールにオープンし、グループ各社が集結



外観



オフィス風景



休憩スペース



エントランス

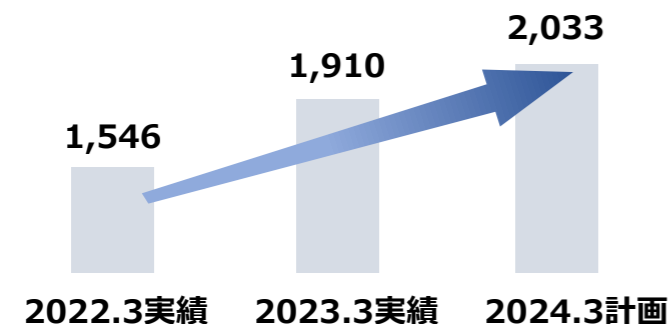
グループ会社9社が入居
シンガポールでの人財の継続的な雇用、テクノロジー部門への投資など、
積極的かつ効率的にビジネスを展開

2. 2030ビジョンと中期経営計画

(6) 取組み状況（システムソリューション）

グループ会社の特色を生かしながら、“SIer”から“ソリューションプロバイダー”へ進化

システムソリューションセグメントの売上推移



目指す姿

ソリューションプロバイダー

Beyond SIer

戦略(1)

ビジネスモデル変革

- ✓ DXコンサル推進
- ✓ マネージドサービス拡大



戦略(2)

高付加価値領域の強化

- ✓ AI・自動化・セキュリティ
- ✓ リファービッシュ・GX



戦略(3)

グループ各社との共創

- ✓ スケールメリット
- ✓ 戦略的M&A



ネットワークSIer
/ ソフト開発SIer

2021年度

2022年度

現在

2025年

2030年

ビジネス領域拡大・高付加価値化

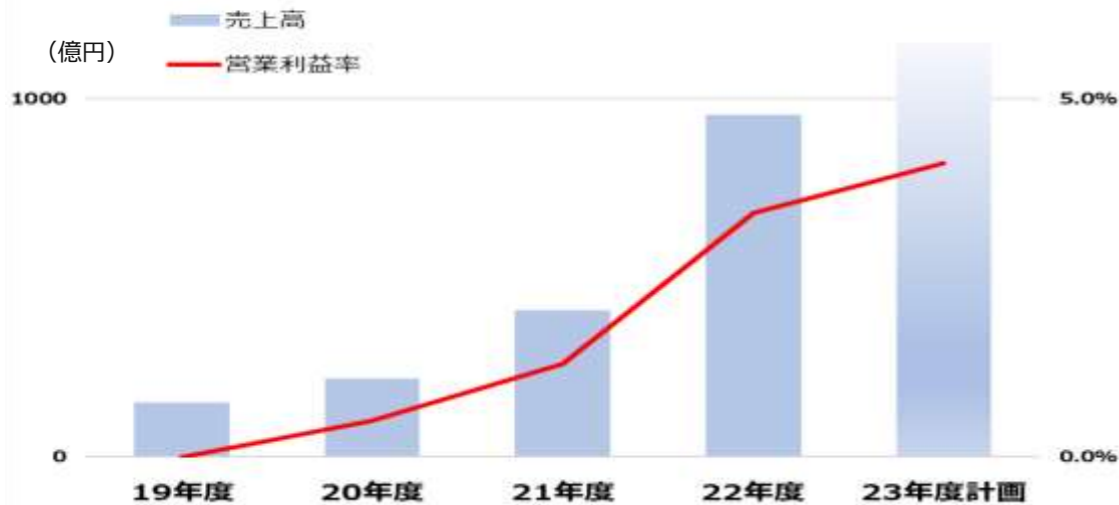
3. 経営基盤

(1) M&Aの取り組み

積極的なM&Aを継続、規模の拡大とともにさらなる収益性の向上も図る

■ M&Aした子会社の業績

※2018年度以降グループ入りした子会社の集計。ただし西日本3社グループを除く。



■ 2022年度の主な投資実績

会社名	領域
(株)イセキ開発工機	都市インフラ
Procurri Corporation Ltd.	システムソリューション(グローバル)
サンデンシステムエンジニアリング(株) ※	システムソリューション
(株)サンエツ	都市インフラ
Telistar Solutions Pte Ltd.	システムソリューション(グローバル)

※イクシオ・コアインバージョン(株) に社名変更

■ M&A方針

- ・2030年目指す事業ポートフォリオに向けた戦略的M&A先の発掘
- ・投資効果、収益性を意識した投資先選定とモニタリング体制構築
- ・政策保有株式の売却による資産ポートフォリオの再構築

事業分野	主な目的
都市インフラ	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー事業強化 ・リニューアル事業開拓 ・事業規模拡大
システムソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・マネージドサービスの加速 ・リファービッシュビジネス展開 ・先駆的技術獲得 ・地域拠点化/オフショア活用

3. 経営基盤

(2) R&Dの取り組み

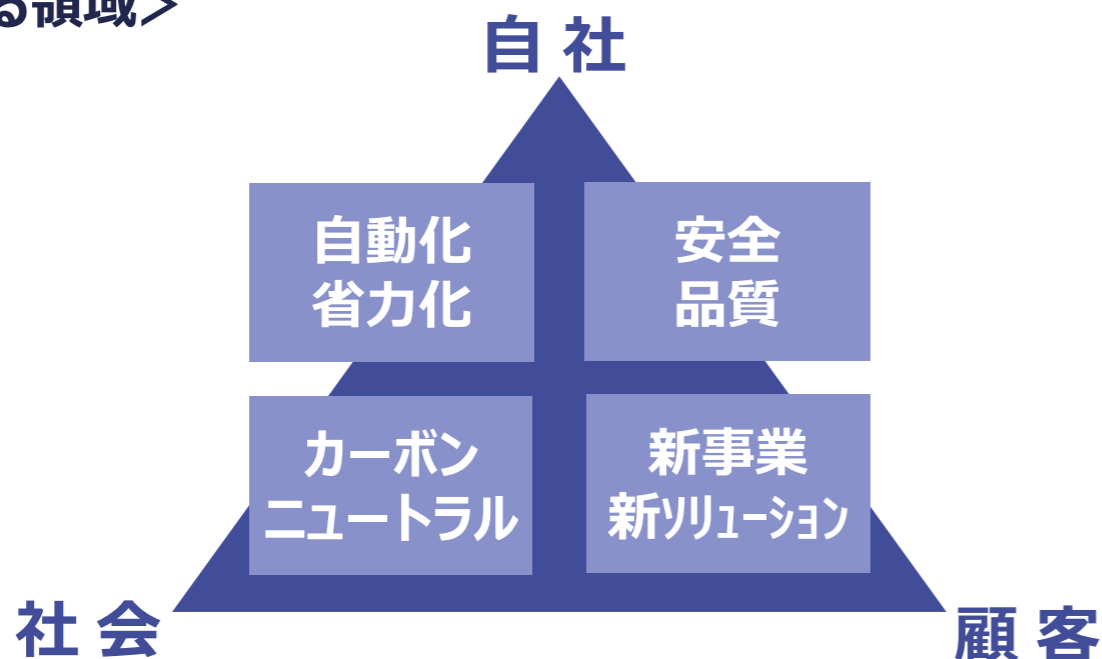
持続的成長に向けてR&Dを推進。DX/R&D投資で年間売上の1%を目標

【基本方針】

“つなぐ力で、お客様と社会の課題を解決する技術を開発する”

- 変化を先回りし、最適な施工プロセスや労働環境を提供する
- カーボンニュートラル／ウェルビーイングの実現を目指す
- 潜在的な課題を発見し、新しいソリューションを提供する

<注力する領域>



R&D推進体制を組成し
グループ知見を集約する
仕組みを構築

4. ESG経営

(1) ESG経営の実践（マテリアリティ）

価値創造

“つなぐエンジニアリング”による社会課題の解決

- 【E】カーボンニュートラルな社会の実現
- 【E】サーキュラーエコノミーへの貢献
- 【S】社会の基礎となるインフラの構築と保全
- 【S】地域コミュニティへの貢献と良好な関係づくり
- 【S】建設DXの推進



価値創造の基盤

多様な人財が活躍できる環境づくり

- 【S】価値創造を担う人財の育成と登用
- 【S】働くすべての人の安全と健康
- 【S】ダイバーシティの尊重といきいきと働ける職場づくり
- 【S】DXの推進による生産性の向上



イノベーションを生み出す企業文化の醸成

- 【S】未知への挑戦と技術の研鑽の奨励
- 【S】グループとしてのブランド価値の確立
- 【S】グローバルプレイヤーとしての新たな可能性の開拓
- 【S】多様なパートナーとの連携と協働



公正で透明性の高いガバナンス

- 【G】ガバナンスの健全性・透明性の確保
- 【G】リスクマネジメントとコンプライアンスの徹底
- 【G】ハードと人の両面での情報セキュリティ強化
- 【S】人権の尊重



【E】環境
【S】社会
【G】ガバナンス

4. ESG経営

(2) ESG経営の実践（環境）

SDGs実現への貢献に向け、気候変動対策への取り組みを加速

■ TCFD提言への賛同、TCFDコンソーシアムへの加盟

⇒非財務情報を含めた情報開示を推進



■ 「サステナビリティ推進室」、「サステナビリティ委員会」の設置

■ グループ全体で排出する温室効果ガス排出量の算定、削減目標の設定

⇒scope1,2については、2050年までにカーボンニュートラルをめざす。

区分	内容	排出量(t-CO ²) ※1	2030年度削減目標 ※2
Scope 1	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出	60,400	▲42% 2050年度カーボンニュートラル
Scope 2	他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出	26,183	
Scope 3	サプライチェーンからの間接排出 (事業者の活動に関連する他社の排出)	1,728,553	▲25%

※1：排出量は2020年度数値

※2：2020年度比

4. ESG経営

(3) ESG経営の実践（外部評価）

社会・ガバナンス関係の取り組みも継続実施、外部評価も獲得

■ 「D&I Award 2022」最上位「Best Workplace for Diversity & Inclusion」を受賞

Job rainbowが策定した、企業の多様性推進を可視化する指標「ダイバーシティスコア」により認定



■ 「PRIDE指標2022」にてシルバー認定を取得

任意団体「work with Pride」が策定した、職場におけるLGBTQなどのセクシャル・マイノリティに関する取り組み評価指標



■ CDPから、気候変動に対する取り組みや情報開示が優れた企業として「B」評価認定

CDP は、ロンドンに本部を置く環境評価の情報開示に国際的に取り組む非政府組織（NGO）で、企業の取り組みを8段階で評価する「B」評価は上位から3番目

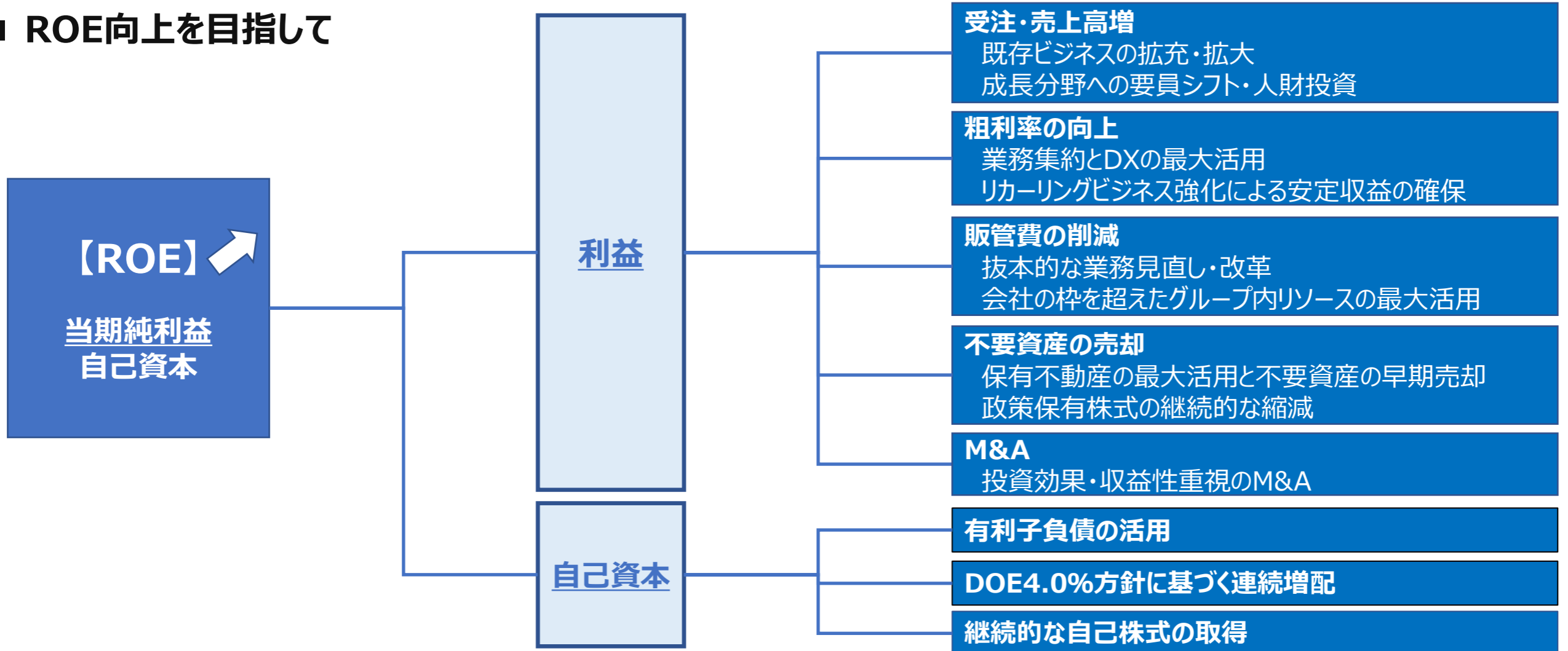


5. 企業価値の向上に向けて

(1) ROEの向上

中期経営計画で掲げるROE 9.0%以上に向けて持続的な成長を追求
資本コストを上回る成長を続けることで企業価値向上につなげる

■ ROE向上を目指して

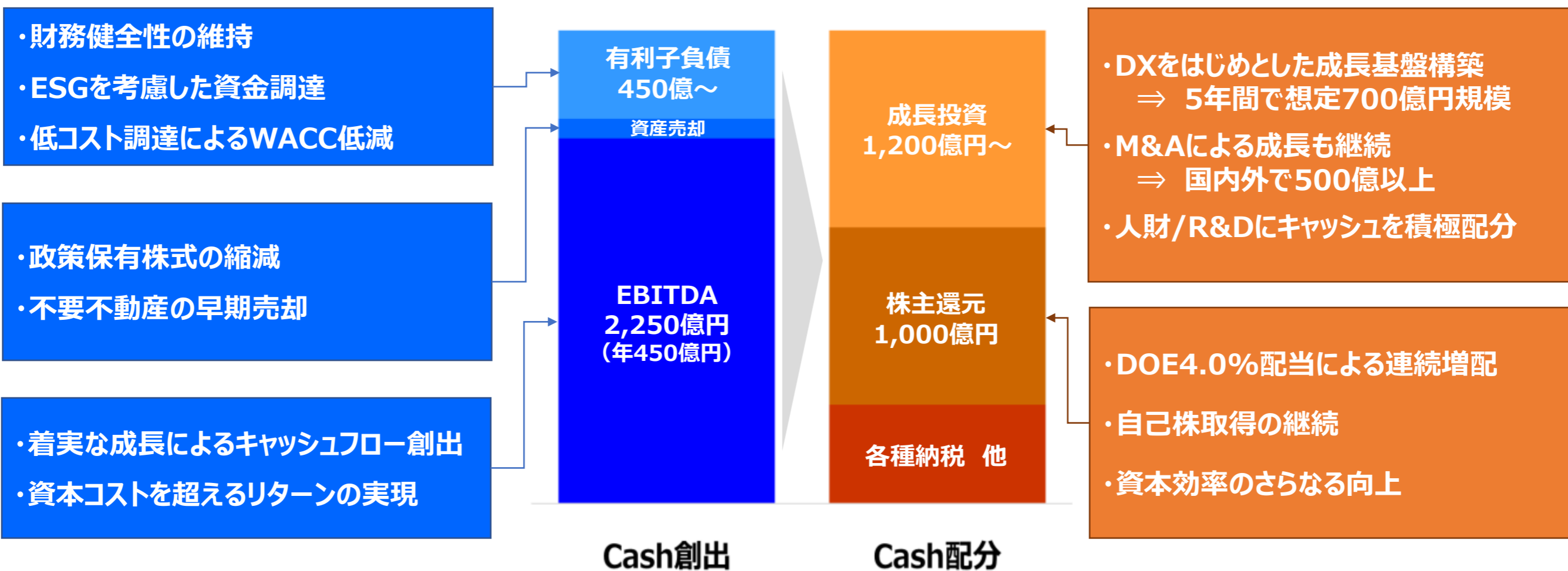


5. 企業価値の向上に向けて

(2) キャッシュアロケーション方針

創出キャッシュを有効活用するとともに、有利子負債を活用しながら、企業価値向上を実現

■ キャッシュアロケーション方針（2021年度～2025年度累計）



Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ



(宣伝) 当社「公式Youtubeチャンネル」について



EXEO Group, Inc. エクシオグループ株式会社
@user-kl7xk6qo3q
チャンネル登録者数 357人

チャンネル登録

ホーム 動画 再生リスト コミュニティ チャンネル 概要

最近アップロードされた動画 人気の動画

動画タイトル	長さ	視聴回数	投稿日時
エクシオグループが洋上風力発電を繋ぐ	5:22	132回視聴	3日前
エクシオ【働く姿】クラウドソリューション導入支援 (N.Takaya)	1:04	220回視聴	1か月前
エクシオ【働く姿】カスタマサービスセンター (K.Yumika)	1:04	449回視聴	1か月前
エクシオ【働く姿】通信キャリア設備建設工事 (F.Kou)	1:04	410回視聴	1か月前



<https://www.youtube.com/@user-kl7xk6qo3q>

チャンネル登録よろしくお願いします！